

CIA English Camp

～ Family Camp ～

～ご出発前のご案内資料～

【キャンプのLINE登録のお願い】

右のQRコードを読み取って、「CIA JAPAN」のLINEの友だち登録をお願いします。

登録後は、お名前をお送りください。

このLINEアカウントが緊急連絡先になり、直接CIAスタッフとのやり取りが可能です。

必ず事前にお名前お送りいただき、スムーズな連絡ができるようご協力ください。





必要な準備・確認	CHECK
・ パスポート 有効期限にご注意ください。滞在期間+6ヶ月が必要です。	
・ 往復航空券（eチケットのデータもしくは印刷したもの） 復路の航空券は日本ではない第三国出国でも問題ありません。（例：セブ→シンガポールなど）。 →ご利用のフライト情報を代理店様を通してご連絡ください。フライトに合わせて、ピックアップ・センドオフをいたします。	
・ 証明写真 キャンプ中に使用するIDの作成のため、事前にお送りください。 【写真の条件】 ※ スマホ等で撮影したもので構いません。提出日から 3 ヶ月前までに撮影したものを使用してください。 ・ サイズ：縦 4:横 3 の比率 ・ 背景：無地で白または薄い色 ・ 顔：正面を向いて、はっきりと顔全体が見えるもの、前髪が目にかかっていないもの ・ 表情：口を閉じて、自然な表情であること（極端な笑顔は控えてください） ・ 服装：制服またはシンプルな服装 →ご準備いただいた写真を理店様を通してお送りください。	
・ 海外旅行保険の加入 キャッシュレス対応のできる海外保険か確認の上ご加入ください。（共栄火災様は対応外です。） クレジットカード付帯の保険は、保険使用前に確認のための時間がかかる場合があるため、お勧めしません。 病院での診察を希望の場合は、スタッフがサポートいたします。	
・ eTravelのオンライン登録（登録完了後のQRコードのデータもしくは印刷したもの） ※詳しくは下のQRコードをご確認ください。 【滞在先の住所の確認】 CIA Building Vistamar Avenue, Sitio Dapdap, Barangay Mactan, Lapu-lapu City, Cebu, Philippines 6015	
・ Enrollment Confirmation Form（入学許可証のデータもしくは印刷したもの）	
・ 国際キャッシュカード/クレジットカードが海外利用可能な状態であるかの確認 ※クレジットカードが使えないレストラン等もあります。現金もご用意ください。 ※ATMでの引き出しは手数料250ペソが発生し、1日の引き出し回数の制限もございます。 ※キャンプ場で日本円からペソへの両替を希望の場合はスタッフまでお尋ねください。キャンプ場の周辺マクタンニュータウン内にも両替所がございます。	

- ・ 渡航前は体温計測、マスク着用、手洗い、消毒など体調管理に十分、気を配ってください。
- ・ インフルエンザ等の予防接種も可能であれば、受けてから渡航することをお勧めします。
- ・ 発熱や感染症の疑いがある時は、他人との接触を避け、速やかに病院で受診してください。
- ※ 在フィリピン日本大使館、フィリピン大使館から発表される情報を随時確認してください。



※eTravelのオンライン登録方法



必ず持ってくるもの	備考	CHECK
パスポート	・有効期限にご注意ください。滞在期間+6ヶ月が必要です。	
パスポートのデータ・コピー	・パスポート紛失時に備えて、ご準備ください。病院に行く際にも便利です。	
航空券のデータ・コピー	・フィリピン入国時に、フィリピンを出国する航空券も必要です。 ・e ticketのデータ・コピーがあると病院に行く際、便利です。	
海外旅行保険証のデータ・コピー	・すべての生徒様に海外旅行保険の加入を義務づけています。 ・証書のデータ・コピーがあると病院に行く際、便利です。	
現金	・外食代、アクティビティ費用などのお小遣い。(日本円/米ドルであれば、キャンプ場でペソに両替できます。キャンプ場周辺にも両替所がございます。)	
衣類	・お子様にはCIAキャンプTシャツを2枚配布します。私服での生活で構いませんが、キャンプ中キャンプTシャツで過ごしていただいても構いません。 ・体育の授業(水泳以外)は運動できるズボン・運動靴が必須です。 ・飛行機内やモールは冷房が効きすぎている場合があるので、長袖もお持ちください。 ・普段着ている服装を考慮して衣類の準備をしてください。 ・靴やサンダルもお持ちください。 ・週に3回ランドリーが利用できます。朝出して、夜に受け取り可能です。	
タオル	・バスタオル、フェイスタオルはホテルからの提供もございます。 ・コンドミニアムではタオルの提供はございません。 ・プール用、アクティビティ用のタオルをご準備ください。	
バス・トイレ用品	・シャンプー、リンス、ボディーソープ、歯ブラシ、歯磨き粉(ホテルには備え付けのものもございます。)	
アクティビティ用品	水着(スクール水着でなくてよい、体育の授業でも使用)、日焼け止めクリーム、ゴーグル(必要であれば)、ポケットティッシュまたはトイレトペーパー(備付がないトイレもあります)、水筒またはタンブラー(キャンプ地・ホテルにはウォーターサーバーを設置しています。)、サングラス、帽子、虫除け&虫刺され対策等	
常備薬	・風邪や下痢に備えて、日本で服用経験がある薬を必ず準備してください。	
マスク	・風邪症状がある場合は、必ずマスクの着用をお願いします。	
勉強道具	筆記用具、カバン(リュック等があるとテキストの持ち運びに便利です。)	
イヤホン	・リスニングの課題の際に使用します。100均等で購入できるイヤホンジャック型のイヤホンをお持ちください。	
充電器	・カメラやパソコン、スマホの充電器は忘れずお持ちください。	
あると便利なもの	備考	CHECK
カード類	・国際キャッシュカード、クレジットカード(VISAまたはMASTER)など。カードが使える場所は限られます。現金のご準備もお願いいたします。	
電子辞書	・お持ちであればご持参いただいても構いません。	
変圧器	・220V60hrz非対応の電化製品を持って行く場合は必要です。(スマホの充電器を使用する際は不要です。)	
インスタント食品	・お茶漬、味噌汁、お茶など。ウォーターサーバーでお湯が使用できます。電子レンジの設置はございません。	

※飛行機の受託手荷物重量制限にご注意ください。



①入国審査

フィリピンの空港に到着したら、入国審査です。入国審査官からフィリピンへの訪問目的、訪問期間、訪問地などを聞かれることがあります。入国審査カウンターに進んで、パスポートを提示してください。ここで、審査官が30日以内の滞在を許可するスタンプを押してくれます。(日付を確認してください。)

<入国審査時に提示するもの>

1. パスポート(有効期間6ヶ月以上)
2. フィリピン出国時の航空券(e-チケット)
3. eTravelのQRコード

空港到着時の質問と応答例

入国審査官によく質問される内容と応答例は以下の通りです。

1. How long are you staying in Philippine? (フィリピンに滞在される期間はどれくらいですか?)
About 2 weeks (研修期間が2週間の場合)
2. What is the purpose of your trip? (訪問の目的は何ですか?)
Holiday (休暇で来ました。)
3. Where will you stay? (どちらにお泊りですか?)
Cebu International Academy (CIAです。)

②手荷物の受け取り

入国審査を終えたら、搭乗した飛行機の番号が表示されている手荷物受け取り場(Baggage Claim)へ向かってください。必ず自分の手荷物かどうか、注意深くご確認ください。

③税関審査

フィリピンに持ち込む荷物の中に、課税対象となる物品が含まれているかをチェックする場所です。特別な場合を除き通過できますが、税関審査官に荷物を開けるよう指示された場合は、快く応じてください。

<税関審査時に提示するもの> 1. パスポート 2. eTravelのバーコード

④出口通過

税関審査を済ませたら、出口へお進みください。**※空港到着後の空港での両替やお買い物はお控えください。**

⑤ピックアップスタッフと合流

CIAのフィリピン人ピックアップスタッフがCIAの看板をもって外でお待ちしております。国際線と国内線ではピックアップスタッフのいる場所が異なりますので、ご注意ください。交通事情によってはお待たせする場合がございますが、その場合も必ず集合場所周辺でお待ちください。

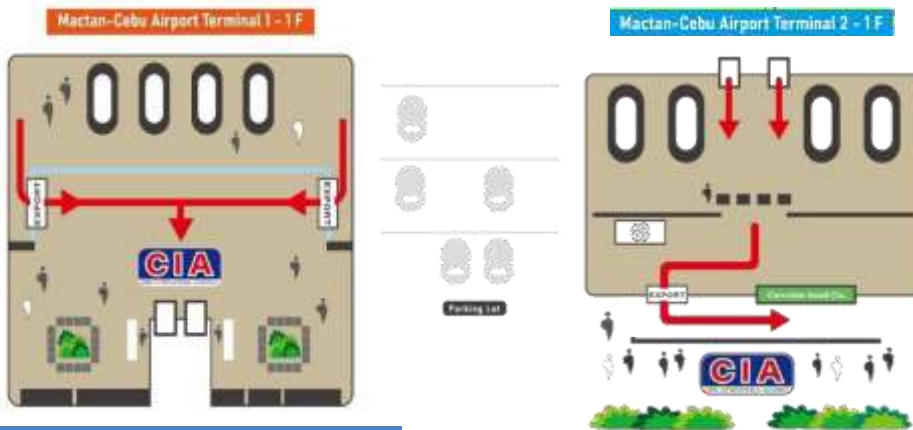
※万が一、スタッフと合流できない場合には、CIA JAPANからスタッフにご連絡ください。

- ・ 飛行機出発前に遅延等が発生した場合もこちらにご連絡をいただくと、ピックアップがスムーズに行えます。遅延情報を共有ください。





1F 到着 Arrivals



ピックアップ後のスケジュール

国内線がTerminal 1、国際線がTerminal 2となっています。空港出口にて、青いCIAの看板を持ったスタッフがお待ちしておりますので声をかけてください。

スタッフがホテルのチェックインのお手伝いもいたします。ホテルに直接いらっしゃる場合はフロントデスクで、パスポートの提示をお願いいたします。チェックイン後は月曜の朝まで自由にお過ごしください。

※マクタンニュータウン(ホテル・キャンピル)周辺 マップ



1日目 スケジュール

TIME	PROGRAM	PLACE
7:00 ~ 8:00 AM	Breakfast	5th. floor Dining area (507)
8:00 ~ 11:50 AM	Entrance test	5th. floor (501) Group class
11:00 ~ 12:00 PM	Parents' Orientation	5th. floor (501) Group class
12:00 ~ 13:00 AM	Lunch	5th. floor Dining area (507)
13:00 ~ 15:30 PM	Class Simulation	5th. Floor Room 501
16:00 ~ 17:30 PM	Free time (Swimming)	CIA Main
17:30 ~ 18:00 PM	Depart from CIA main	CIA Main
18:00 ~ 19:00 PM	Dinner	5th. floor Dining area (507)
19:00 ~ 20:00 PM	Diary Orientation	5th. floor (501) Group class

※月曜日の朝は、7時までにキャンプの学習棟までお越しください。

※毎日のスケジュールの詳細は、前日の夕方以降にLINEでお知らせします。



〔キャンプ開催場所〕 ホテル名 :Mercure Hotel

Address : Mactan Newtown, Mactan Lapu-Lapu City 6015 Cebu City

Tel : +63 32 520 4100

Web : <https://all.accor.com/hotel/C586/index.en.shtml>



清掃・ゴミ回収

毎日清掃・ゴミの回収を行います。木曜日にリネンの交換を行います。使用済みのタオルは床に置くようにしてください。毎日交換をします。

洗濯

週3回行います。外部業者に委託します。朝回収、夜お渡しが可能です。

飲み水

お部屋にウォータータンクを設置します。お水が無くなった場合は、スタッフにお知らせください。水道水は飲めません。キャンプ場にもウォーターサーバーの設置がございます。

飲み水

ホテルではWi-Fiを使用してインターネットが利用可能です。その他の場所では e SIM等の準備をお願いします。

貴重品

セーフティーボックスを利用するなど、貴重品やお金の管理にはお気を付けください。

〔キャンプ開催場所〕 学習棟名 :Tower One Plaza Magellan

授業

お子様は初日にテストを行い、レベルに応じてクラスのスケジュールを組みます。

保護者の方で、初日のテストをご希望の場合は、事前にお知らせください。

グループ授業は英語のレベル差が生じる場合がございます。クラスのレベル等、調節が必要な場合は、生徒から直接スタッフにご相談ください。

体育の授業

学習棟、ホテル、マクタンニュータウンビーチで行います。

月:水泳、火:ボードゲーム、水:バレー・バドミントン、木:卓球、金:水泳

※現地の状況により予定が変更になることがあります。

※洗濯は火・水・木です。必要の場合は水着はホテルで手洗いをお願いします。

食事

1日3食、学習棟にてお召し上がりいただきます。(土曜日は1回、日曜日は3回)

※授業を欠席する場合、食事をキャンプ場で食事を取らない場合はスタッフまでご連絡ください。



学習棟の1階はセブンイレブンです。

注意事項

※**フィリピンの水道水は飲めません。**ホテル・学習棟にウォーターサーバーを設置していますので、自由にご利用ください。タンブラーや水筒はご自身でご用意ください。

※**トイレをご利用時、トイレットペーパーは流さずゴミ箱に捨てるようにしてください。**ホテル・学習棟にはトイレットペーパーは備え付けがあります。お出かけ先で無い場合がありますので、トイレットペーパーを携帯してください。

(1) フィリピンの時間

フィリピンの時間は日本より1時間遅いです。日本が午前9時の場合、フィリピンは午前8時となります。

(2) 気候

高温多湿な熱帯モンスーン型気候の地域です。年間平均気温は26～27℃で日本の夏と同じくらいです。乾季は12～5月、雨季は6～11月（地域差があり、セブ島には明確な雨季はありません。）服装については、年間を通じて日本の夏の服装でOKです。機内やショッピングモールなど、冷房が強く効いていることがあるので、上に羽織るものなど長袖の服も1・2枚は用意してください。日差しが強いので、サングラスや帽子もあると重宝します。

(3) 電気の使用

セブ島の電圧は220Vです。日本の電気製品を使うには変圧器が必要となります。プラグの形状は日本と同じAタイプです。パソコンやデジタルカメラ、携帯電話は変圧器を使用しなくても現地で使用可能ですが、一般的にドライヤーやアイロンは電圧が高いため、安い（小さい）変圧器では、使えない可能性もあります。

※ドライヤーは寮のお部屋に1つ備え付けられています。

(4) 公共交通手段

フィリピンにはジプニー、タクシー、トライシクルなどの公共交通手段があり、基本料金+距離に応じた料金を支払います。学生のみなさんには、タクシーの利用をお勧めします。初乗り料金は40ペソ（約120円）です。Grabというアプリを利用すれば、より安全で便利な移動が可能です。



アプリで配車&目的地
設定可能。事前に料金
も分かる。



一般的なタクシー
初乗り40ペソ



エアポートタクシー
初乗り70ペソ



ジプニー 初乗り
13ペソ



トライシクル
料金交渉制

(5) フィリピンの通貨

紙幣は1,000ペソ 500ペソ 200ペソ 100ペソ 50ペソ 20ペソ

硬貨は20ペソ 10ペソ 5ペソ 1ペソ。

両替はショッピングモールやスーパーの中の両替所を利用してください。強盗や偽札被害に注意し、大金を持ち歩かないようにしてください。

通貨の見本

